利益の処分に関する書類（法人単位）
（ 平成30年6月20日 ）

（単位：円）

Ⅰ　当期未処分利益			3,561,079,853
当期純利益		3,561,079,853	
Ⅱ　利益処分額			
積立金		3,561,079,853	3,561,079,853

行政サービス実施コスト計算書（法人単位）
（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（単位：円）

Ⅰ　業務費用			
（1）損益計算書上の費用			
受託業務費	155,548,764,720		
一般業務費	527,870,137		
一般管理費	1,694,097,462		
施設整備拡充準備金繰入	616,180,000		
雑損	528,693,391		
退職給付制度終了損	917,023,350	159,832,629,060	
（2）（控除）自己収入等			
受託業務収入	△ 157,991,478,156		
一般業務収入	△ 876,934,733		
資産見返施設拡充資金戻入	△ 93,328,702		
財務収益	△ 6,387,990		
雑益	△ 187,113,058		
厚生年金基金代行返上益	△ 4,083,327,981		
固定資産売却益	△ 7,322,764		
工事補償引当金戻入益	△ 51,935,895	△ 163,297,829,279	
業務費用合計			△ 3,465,200,219
Ⅱ　損益外減価償却相当額			13,642,904
Ⅲ　引当外退職給付増加見積額			47,919,800
Ⅳ　機会費用			
国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	32,766,302		
政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用	259,252		
			33,025,554
Ⅴ　行政サービス実施コスト			△ 3,370,611,961